

みんなでつくるぞ！安心な賀茂の街 ～地域一体を目指し～

代表者 大山 隆弘

企画概要 通常地域の小学生に対する防犯啓発活動は警察や防犯委員により実施されている。この啓発活動を比較的年齢に近い割に遠い存在であった大学生が、自分達の経験も含め学生の視点で地域の子供たちを集め防犯イベントを実施するものである。このことにより地域安全のネットワークを広げ、安全な街づくりを目指す。

結果報告 実施内容 小学生対象防犯教室
開催日時 平成15年 7月12日(土)
会場 京都産業大学・神山ホール
参加人数 約480名
内 容 第一部 防犯教室

- ・啓発映画～まどガラスとさかな～
- ・演劇部による防犯クイズ
- ・落語長屋による防犯コント
- ・吹奏楽部による演奏
- ・エンディングセレモニー

第二部 515 教室にて昼食会

感想 今回は夏休み直前に地域の小学生(1~4年生)を集め防犯教室を開催する計画を立てました。今までの活動時に「下校中友達が知らない人に声を掛けられて、困っていたらどうする？」と小学生に尋ねると「先生を呼びに行く」「ちゃんのお母さんを呼びに行く」といった返事が多く、誰でもいいから大声で助けを求めると意識が希薄だと感じていました。そこで立案にあたって、学生街京都だからできること。また比較的年齢に近い割りに遠い存在であった大学生を小学生により身近に感じてもらい防犯意識の高揚を図るということをコンセプトとしプログラムを考えました。この計画を実施するにあたり、われわれが一番苦慮したところは、小学生をどうやって安全に会場である大学まで来てもらうことでした。そして議論を重ねた結果、地域の防犯委員、少年補導員の皆様にも協力を願い、通いなれた各小学校を集合場所とし、そこからチャーターバスにて大学まで送迎することを考えました。当然、その分経費も嵩むことから京都府青少年健全育成対策費補助金にも申請することにしました。チーム内では各担当を決め、本学の奨励金審査に伴う書類作成やプレゼンテーション、また京都府への補助金申請を行い予算面での目途がたちました。そして開催に向けチラシ、当日配布の冊子作成、各機関への協力依頼、プログラムの検討、協力団体との調整など忙しい日々を過ごしました。

そして当日、参加申し込みのあった8校の小学校で出席をとり、バスに乗せて約480名の小学生が大学まで事故なく集まってもらえて一安心でした。一部でのプログラムでは、啓発映画や防犯クイズ、吹奏楽部による演奏そして全学応援団によるエンディングセレモニーでは大きな声と華麗さに小学生は圧倒されていました。このようなプログラムを通し、身近な大学生のお兄さんやお姉さんに困ったときはいつでも遠慮せずに助けを求めるという意識

付けができたと思います。また本学の好意により、防犯教室終了後、会場を移し大教室で一同に昼食会を実施し小学生たちは楽しい一時を過ごせたと思います。

